

2020年2月1日

オープンカレッジ・孔子学院受講生各位

愛知大学
エクステンションセンター

【要請】新型コロナウイルスによる肺炎感染者拡大時期における中国への渡航延期について

現在、中国では湖北省以外の地域でも新型コロナウイルスによる肺炎(以下、「感染症」という)の感染者数が大幅に拡大する状況下であり、今後も一層、拡大する危険性が高い状況にあるということがいえます。

このような状況下において、中国への渡航(旅行、一時帰国等)を行うことは、受講生の皆様自身の感染リスクが高まるだけでなく、帰国後のご家族、他の受講生や講師への感染リスクも高まることから、感染症予防の観点に基づき、受講生の皆様に慎重に行動をお願いする必要があります。

そのため、受講生の皆様に対し、中国において感染症が終息したと判断できる状況までは、原則として中国への渡航を取り止め、延期することを要請します。一方、やむを得ず、中国への渡航が避けられない場合には、必ず下記の、中国渡航前・渡航中の取扱い及び帰国時の取扱いを遵守するようにしてください。

なお、愛知大学では教職員および学生にも同様の要請をしておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 中国渡航前・渡航中の取扱いについて

- ・原則として、中国への渡航を見合わせ、感染症終息後に延期する。
- ・中国渡航時には感染症対策に十分留意する。
- ・中国渡航中に発熱、咳等の症状が出た場合は、速やかに医療機関の受診や入院をする。

2. 帰国時の取扱いについて

- ・発熱、咳等の症状がある場合は速やかに医療機関の受診や入院をする。
- ・発熱、咳等の症状が現れていない場合でも潜伏期間の14日間は自宅で待機し、大学構内への立入りを自粛する。

※本件に関しましてご不明な点がございましたら、エクステンションセンター事務室までお尋ねください。

以上